

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

1．実施した計画の基本的な事項

（1）基礎情報

ア．対象地域

構成市町村等名	三朝町						
地域内総人口（人）	5,542人（住民基本台帳 令和8年4月1日現在）						
地域総面積（km ² ）	233.46km ²						
地域の要件	豪雪	過疎					
地域の要件がその他の場合は具体的に記載							
構成市町村に一部事務組合等が含まれている場合、当該組合の状況							
組合名称（設立年月日）							
組合を構成する市町村							

イ．計画実施期間

開始年月日	令和3年4月1日
終了年月日	令和8年3月31日
計画期間	5年

（2）対象地域における取組みに関する事項

ア．ごみ処理の広域化・施設の集約化の実施状況

確認した都道府県の広域化・集約化計画の名称	

イ．プラスチック資源の分別収集及び再商品化に係る実施内容

実施済の場合	実施地域	
	実施年度	
	実施方法	
	上記が④もしくは⑤の場合、その詳細	
実施しない地域		
プラ要件化対象事業の実施		
備考		

ウ．対象地域における一般廃棄物処理有料化の実施状況

有料化導入状況	
上記が④の場合、その詳細	
未導入の構成市町村名	
有料化導入に向けた検討状況 ※全ての構成市町村で導入済の場合は記載不要	

エ．対象地域における災害廃棄物処理計画の策定状況

策定状況	
策定済の構成市（計画の名称）	
未策定の構成市（策定予定時期）	
備考	

2 目標の達成状況

(一般廃棄物の処理)

減量化、再生利用に関する指標		現状	目標	実績	
		令和□□年度	令和8年度	令和▲▲年度	実績/目標
①総人口（人）					
排出量	事業系ごみ排出量（トン）				0%
	生活系ごみ排出量（トン）				0%
	1人1日当たりのごみ排出量（g/人日）	0	0	0	0%
	その他排出量（集団回収等）				0%
	総排出量（トン）	0	0	0	0%
	1人1日当たりの排出量（g/人日）	0	0	0	0%
再生利用量	総資源化量（トン）				0%
	総排出量に占める総資源化量の割合（%）	0	0	0	
最終処分量	埋立最終処分量（トン）				0%
	総排出量に占める埋立最終処分量の割合（%）	0	0	0	
エネルギー回収量	年間の発電電力量（MWH）				
	年間の熱利用量（GJ）				
特記事項					

※ 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、（実績の割合-現状の割合）/（目標の割合-現状の割合）を記載。

(生活排水の処理)

生活排水処理に関する指標		令和3年度現状		令和7年度目標		令和7年度実績	
		人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
処理形態別人口	公共下水道	4,269人	69.5%	3,940人	68.1%	3,925人	70.9%
	農業集落排水施設等	1,135人	18.5%	1,108人	19.2%	980人	17.7%
	合併処理浄化槽等	626人	10.2%	694人	12.0%	558人	10.1%
	小計：汚水衛生処理人口	6,030人	98.2%	5,742人	99.3%	5,463人	98.6%
	単独処理浄化槽等		0.0%		0.0%		0.0%
	非水洗化人口	111人	1.8%	42人	0.7%	76人	1.4%
	小計：未処理人口	111人	1.8%	42人	0.7%	76人	1.4%
	合計：総人口	6,141人	100.0%	5,784人	100.0%	5,539人	100.0%
し尿・汚泥の量	汲取りし尿量	記載なし		記載なし		不明	
	浄化槽汚泥量	記載なし		記載なし		不明	
	合計	キロリットル		キロリットル		キロリットル	

3 目標達成に向けた施策状況

目標指標	目標達成への施策状況
ア. 一般廃棄物の排出量に関する事項	
イ. 一般廃棄物の再生利用量に関する事項	
ウ. 一般廃棄物の最終処分量に関する事項	
エ. 一般廃棄物のエネルギー回収量に関する事項	
オ. 処理形態別人口に関する事項	
カ. し尿・汚泥の量に関する事項	
その他	・事業実施期間：令和３年度～令和７年度 ・事業の名称：浄化槽設置整備推進事業 ・概要：生活排水による公共用水域の汚濁を防止するため、既存の住宅等に浄化槽を設置する者に対し、補助を行う。 ・施策の実施：（令和３年度１基、令和４年度０基、令和５年度２基、令和６年度２基、令和７年度１基、合計６基）

4 目標の達成状況に関する評価

汚水衛生処理人口の構成比について、令和７年度の実績値は98.6%であった。令和３年度の現状値である98.2%からは向上したものの、当初設定された令和７年度の目標値である99.3%を下回り、目標を達成することはできなかった。

（都道府県知事の所見） 少子高齢化による人口減少が厳しい町であり、合併処理浄化槽の設置が想定より進まなかったことから合併処理浄化槽等の汚水衛生処理人口並びに総人口における構成比は目標を下回っている。一方、公共下水道の汚水衛生処理人口は目標に達しなかったものの、総人口における構成比は目標を達成している。当該地域における合併処理浄化槽は、非常に有効な生活排水処理施設であることから、引き続き当該整備が進むよう、県としても支援に努める。
--

※令和７年３月31日までに承認された地域計画については、なお従前の様式にて提出できるものとする。